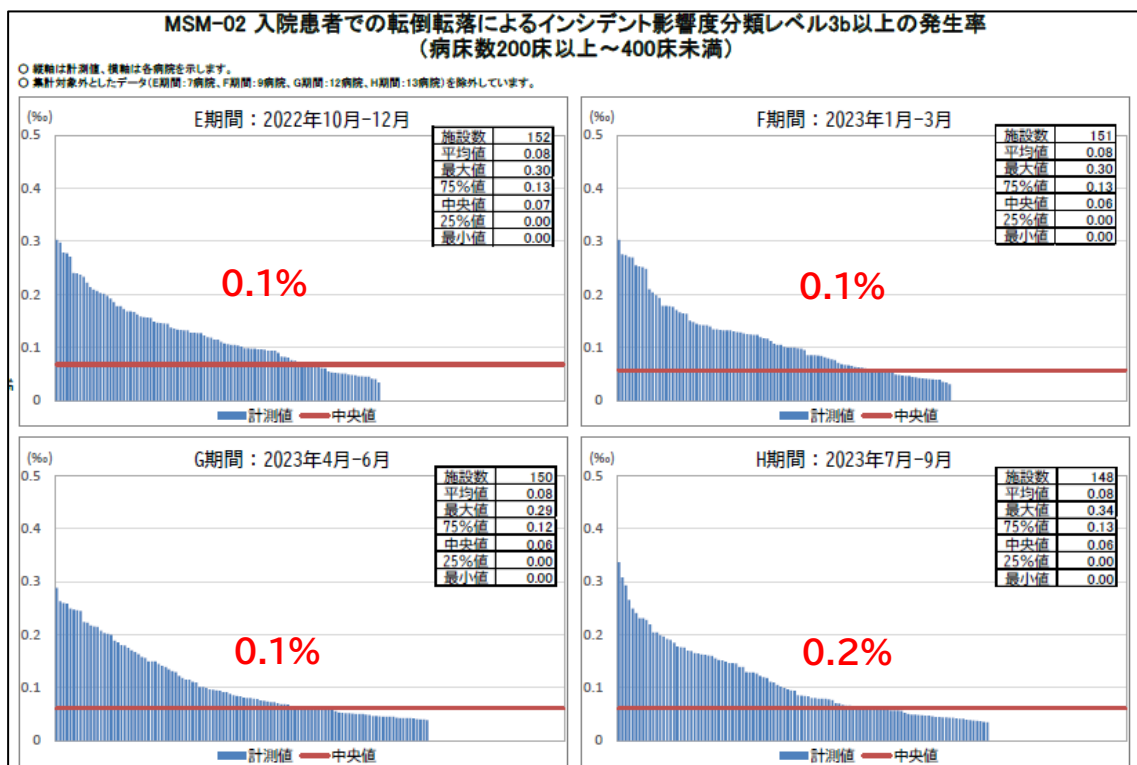
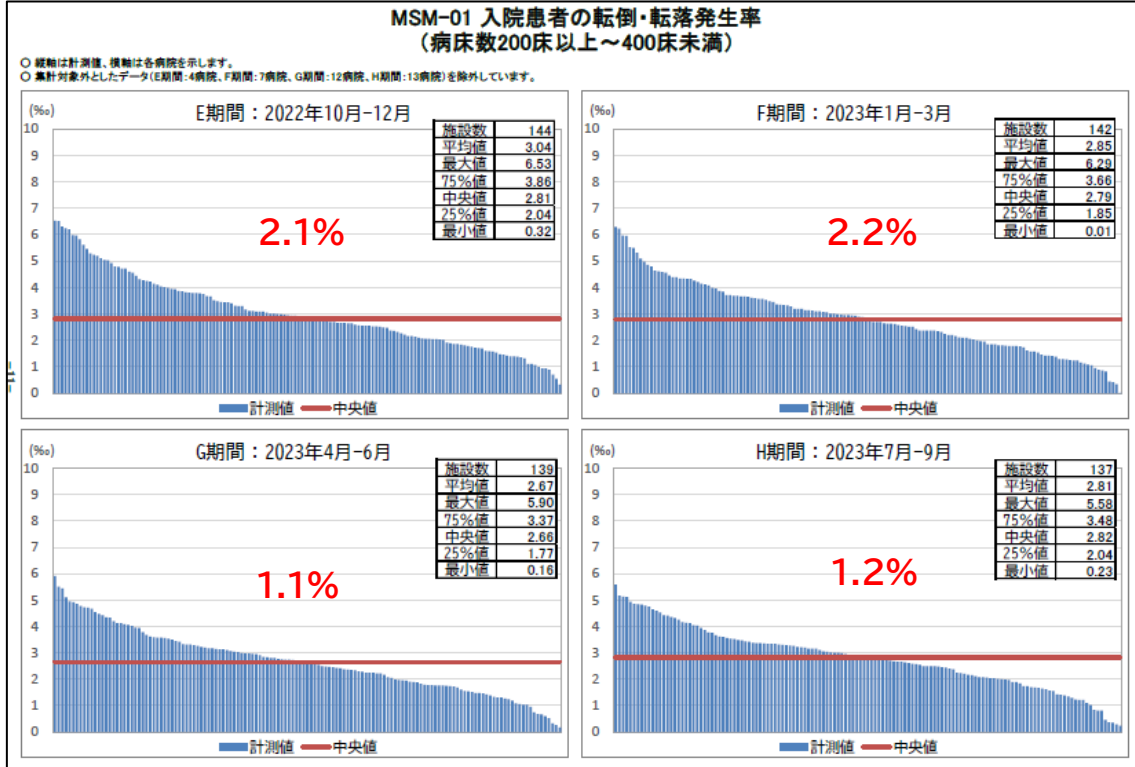


## 2023年度医療の質可視化プロジェクト（日本医療機能評価機構）

田主丸中央病院 TQM 部では日本医療機能評価機構が実施している「医療の質可視化プロジェクト」に参加しています。このプロジェクトに参加している他病院と比較しています。

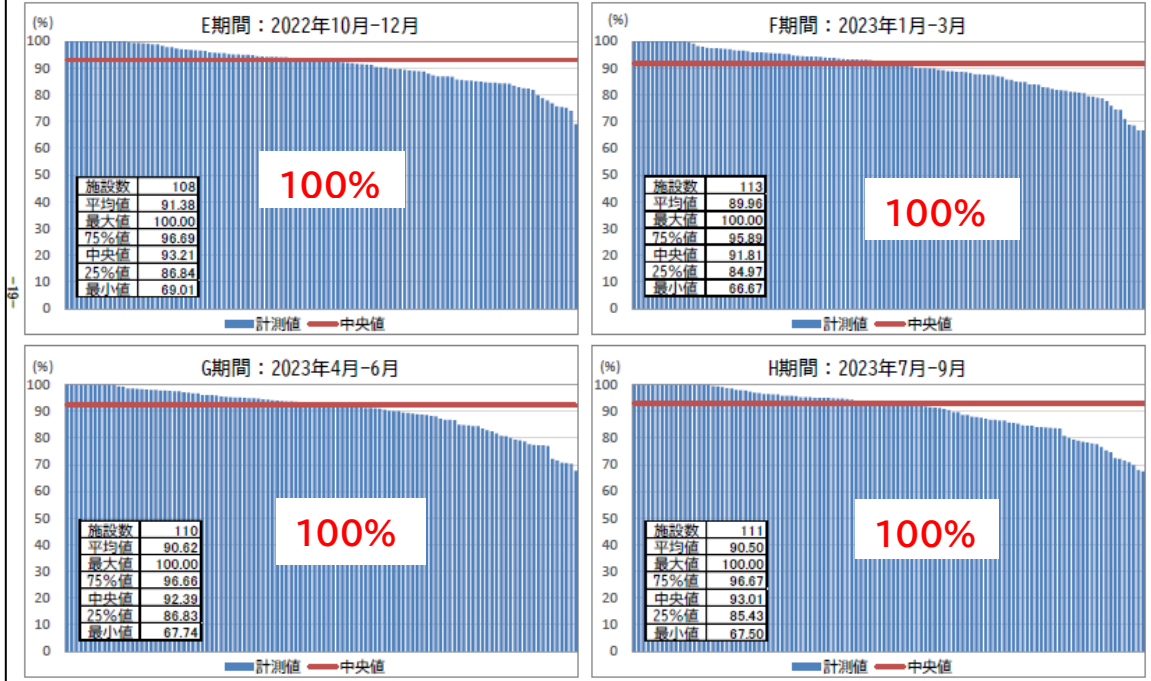
田主丸中央病院の結果を赤字で示しています

(医療安全)



**MSM-03 リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率  
(病床数200床以上～400床未満)**

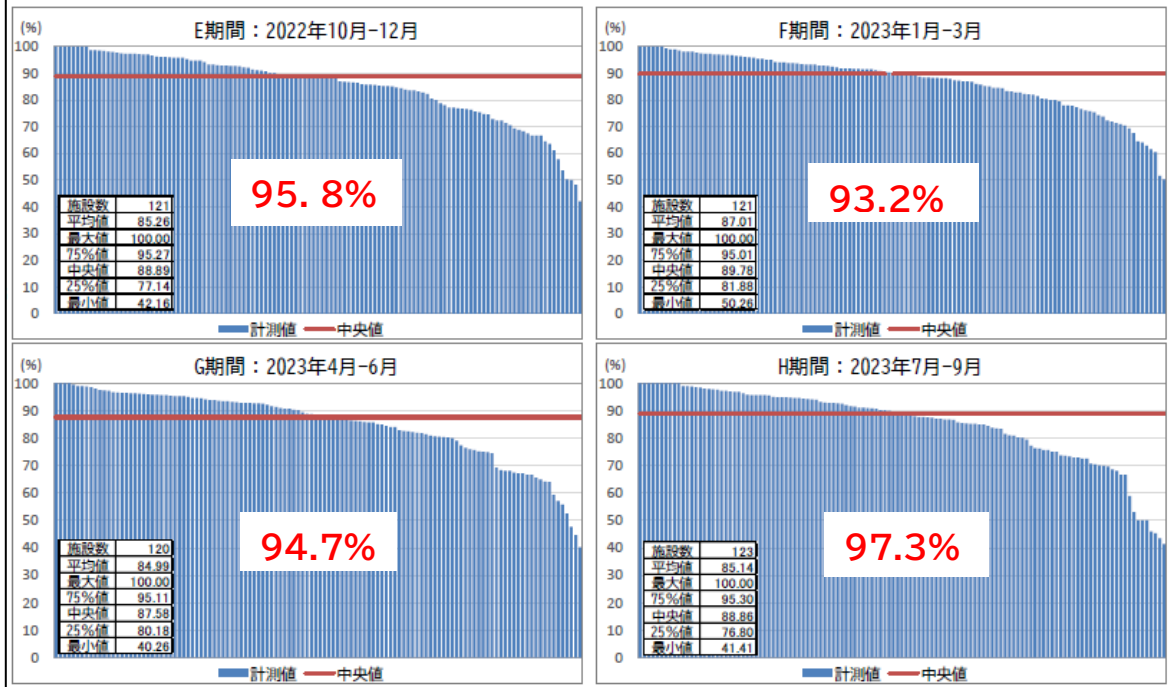
○ 縦軸は計測値、横軸は各病院を示します。  
○ 集計対象外としたデータ(E期間:13病院、F期間:8病院、G期間:9病院、H期間:7病院)を除いています。



(感染管理)

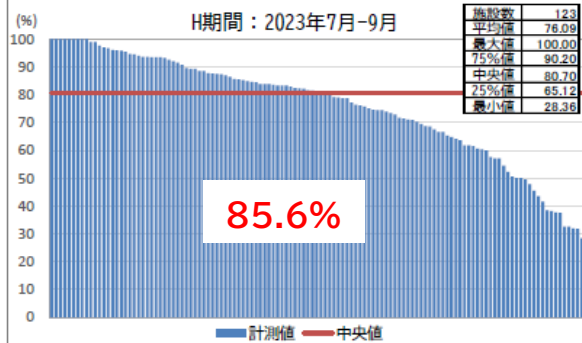
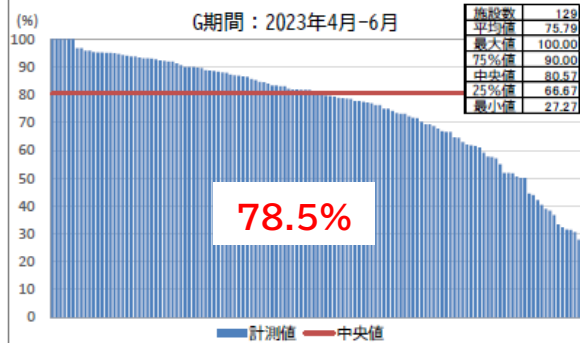
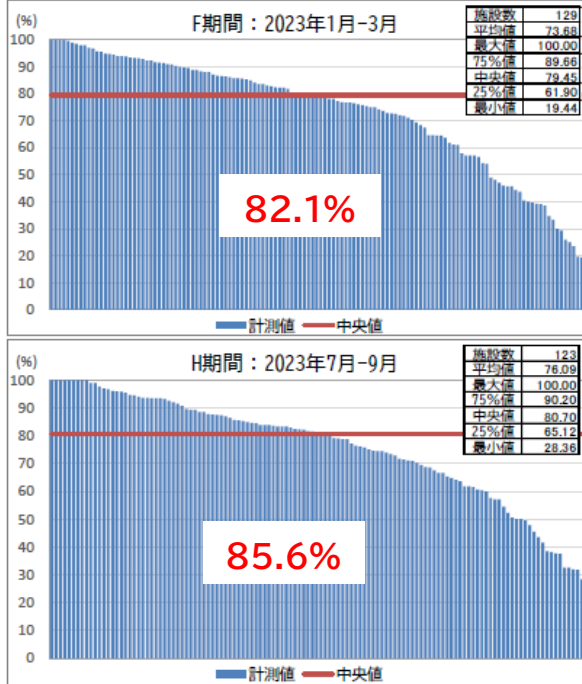
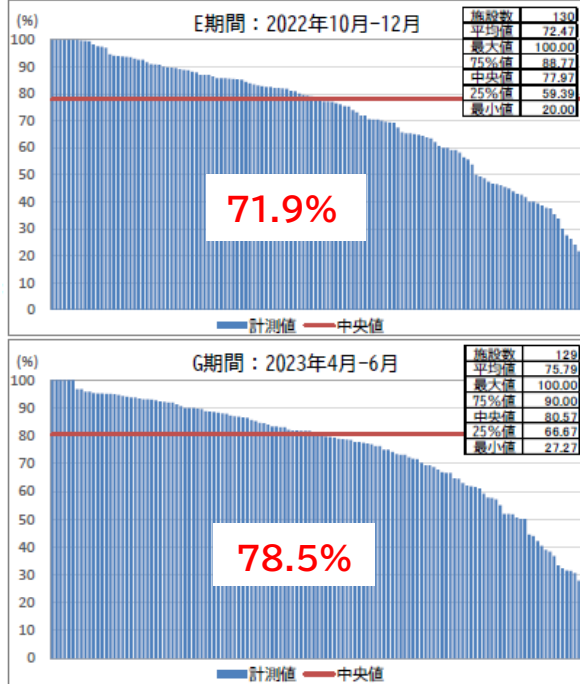
**IFC-01 血液培養2セット実施率  
(病床数200床以上～400床未満)**

○ 縦軸は計測値、横軸は各病院を示します。  
○ 集計対象外としたデータ(E期間:18病院、F期間:17病院、G期間:19病院、H期間:16病院)を除いています。



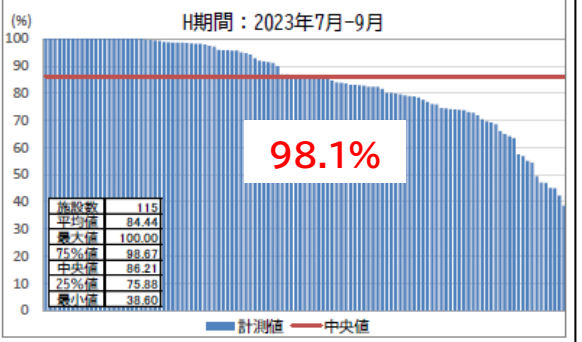
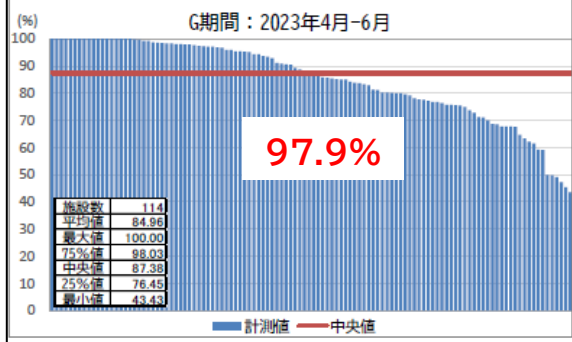
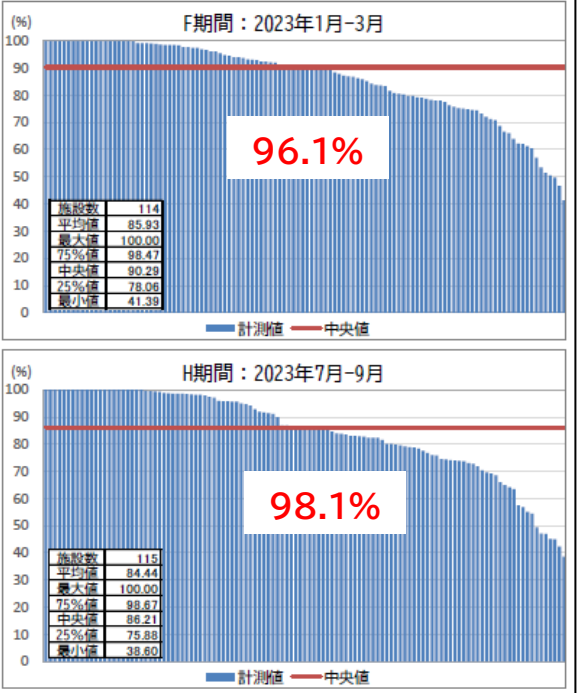
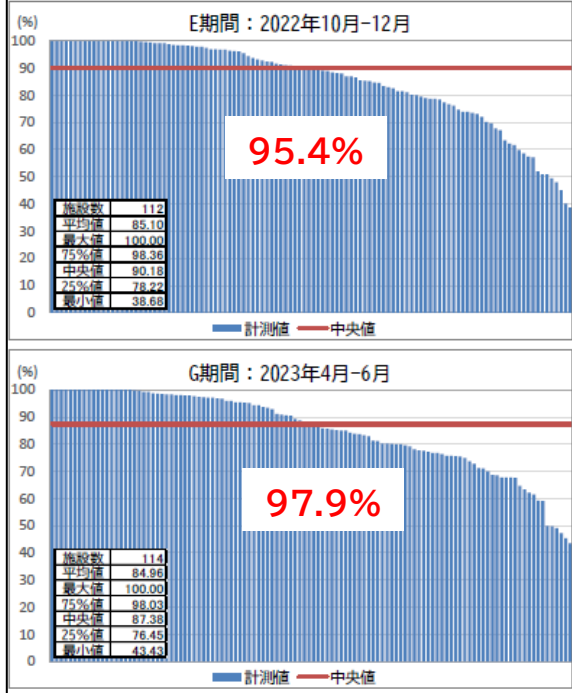
### IFC-02 広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率 (病床数200床以上～400床未満)

○ 縦軸は計測値、横軸は各病院を示します。  
○ 集計対象外としたデータ(E期間:3病院、F期間:4病院、G期間:1病院、H期間:7病院)を除外しています。

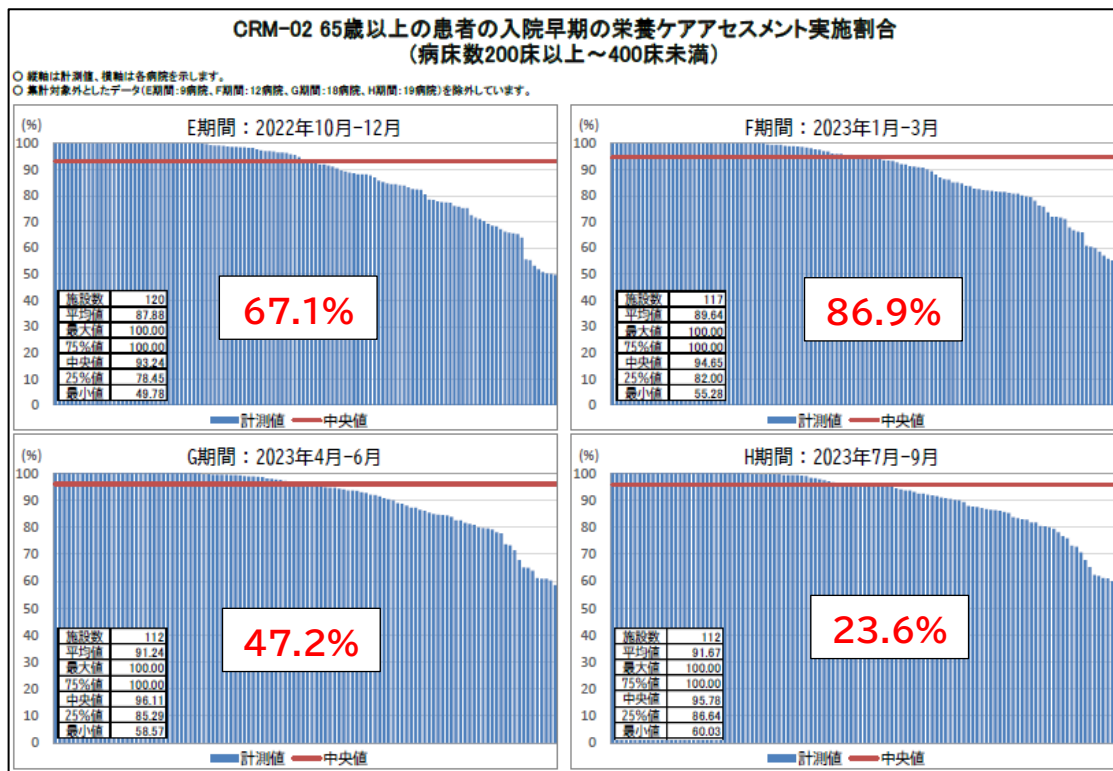
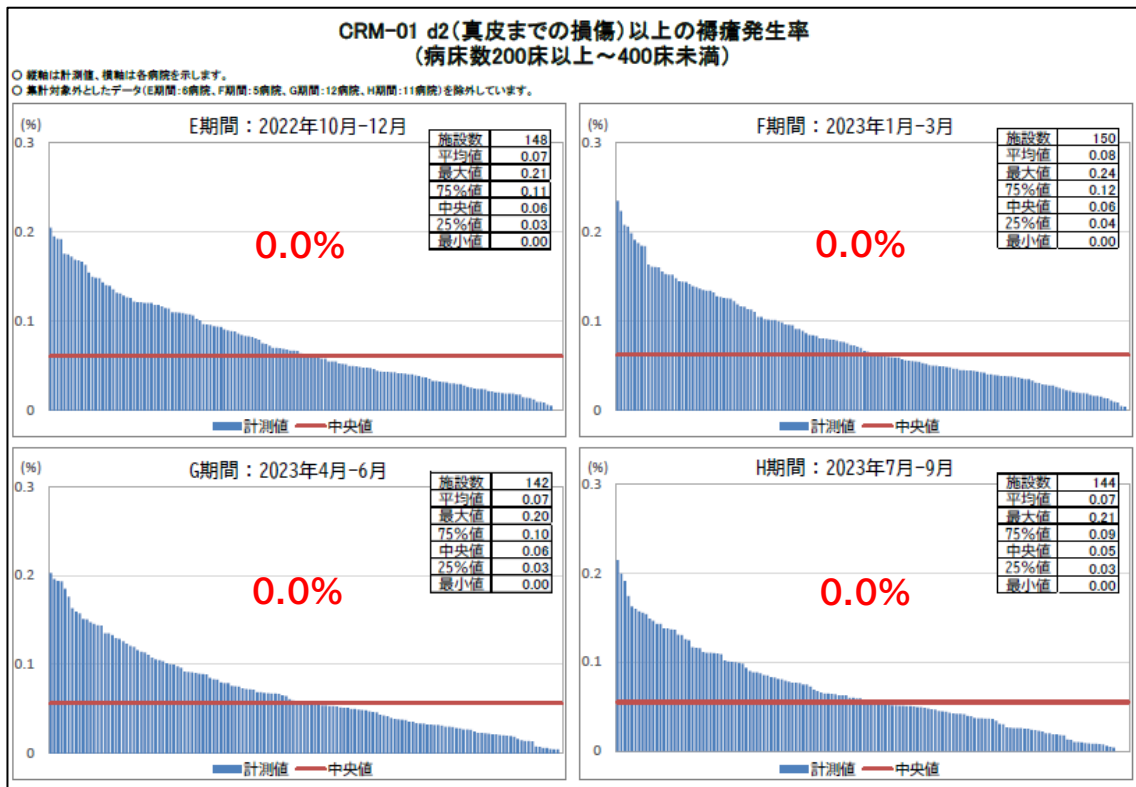


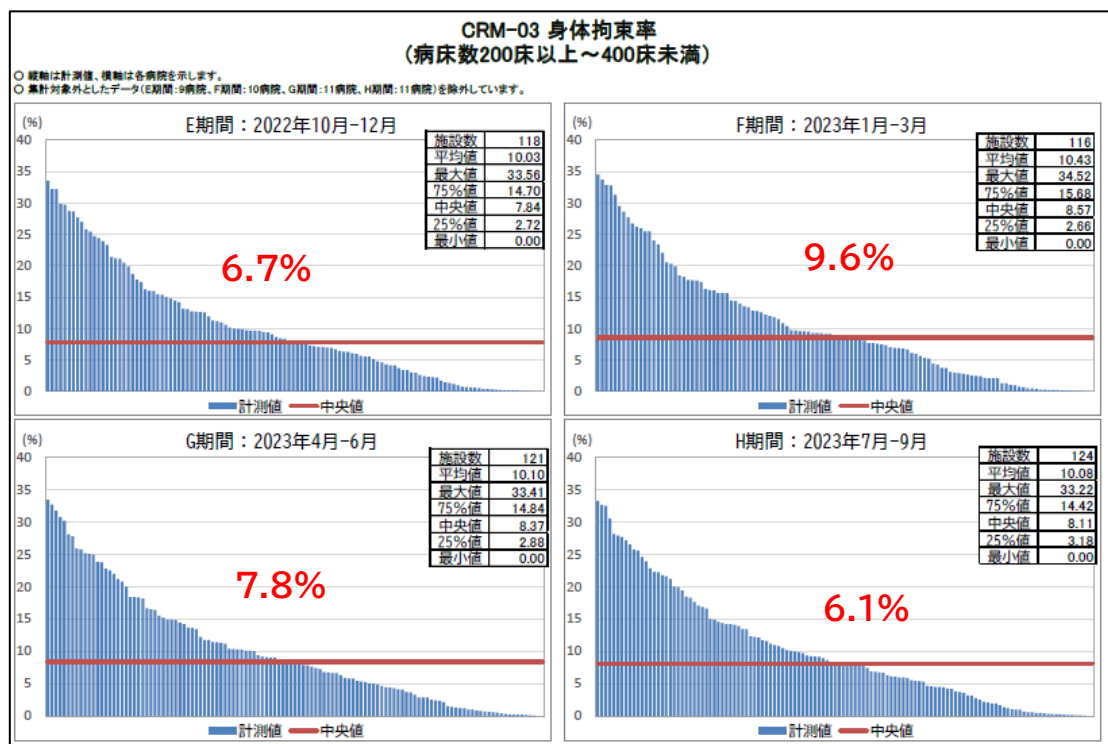
### IFC-03 手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率 (病床数200床以上～400床未満)

○ 縦軸は計測値、横軸は各病院を示します。  
○ 集計対象外としたデータ(E期間:2病院、F期間:3病院、G期間:2病院、H期間:1病院)を除外しています。



(ケア)





(総評)

医療安全・感染管理に関して大きな問題はないようですが、広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施をもう少し改善する必要があるようです。

ケアの分野において、入院早期の栄養ケアアセスメント実施率が低いようです。2023年7月-9月実施率が非常に低い原因として水害の影響があるようです。身体拘束率も高くはありませんが、もっと低くする努力が必要でしょう。

本田順一